

平成29年度採択

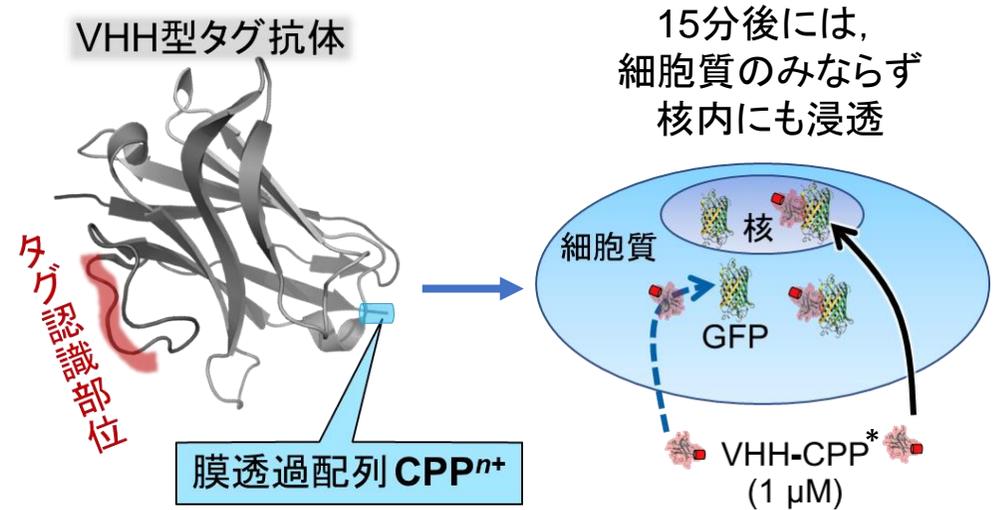
生きた細胞内へ導入可能な細胞膜透過性VHH型タグ抗体の開発・実用化

株式会社COGNANO（京都府） 主たる技術：バイオに係る技術

VHH型タグ抗体のC末端に、膜透過配列（CPP, cell-penetrating peptide）の誘導体（CPP*）を付加したVHH-CPP*を作製し、細胞内及び核内にまで浸透させることに成功した。

研究開発の成果

- ◆ パイロジェンフリーのVHH型タグ抗体の生産・精製法を確立した。
- ◆ VHH型タグ抗体のC末端に既知の膜透過配列の誘導体CPP*を付加することにより、細胞膜透過能を付与し、生細胞内に導入することを可能にした。
- ◆ この成果は、VHH型タグ抗体に限らず、VHH型抗体（ラクダ科動物由来の単鎖抗体）一般に応用できることから、抗体の応用範囲を大きく広げるものである。



商品のイメージ

有効濃度は $\leq 1 \mu\text{M}$ で、十分に低い

研究体制

一般財団法人 大阪科学技術センター

株式会社COGNANO
国立研究開発法人 産業技術総合研究所

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：(株)COGNANO・伊村泰子

電話番号：090-3849-7017

E-mail：cognano@cognano.co.jp